



Press Release

2015年4月16日
中部電力株式会社

2015年度夏季の電力需給見通しに関する経済産業省への報告内容

当社は、本日、経済産業省の報告徴収(2015.4.14 発出)に基づき、2015年度夏季(2015年7月・8月)の電力需給見通しを報告しましたので、お知らせします。

1 最大電力(発電端)

2015年度夏季の猛暑1点最大電力(2013年度並みの猛暑を想定した場合の計算値)を、2,597万kWと報告しました。

これは、国の指示により至近に実施したアンケート調査に基づき、今夏の節電効果を132万kW程度、最大3日平均電力を2,475万kWとしたうえで、猛暑等による影響を補正し、1点最大電力に換算したものです。

2 供給力(発電端)

2015年8月における当社エリアの供給力を、2,725万kW^{※1}と報告しました。

これは、中部地域の安定供給に必要な供給力を確保したうえで、需給ひっ迫が見込まれる他電力会社の要請を受けて実施する40万kW^{※2}の応援融通を反映したものです。

※1 原子力の再稼働がないとした場合。緊急時の火力発電所の増出力を含む

※2 2015年8月の平日昼間時間帯における応援融通量

3 今夏の需給見通し

2015年度夏季において、当社は、期間を通して、安定供給の目安となる予備率を確保できる見通しです。

今後、国の電力需給検証小委員会にて、全国の需給見通しに関する検証が行われます。当社の最終的な需給見通しは、国の検証が完了した後に、速やかにお知らせします。

当社は、引き続き、お客さまに安定して電気をお届けできるよう、発電所および送変電設備の重点的な点検・保守を確実に実施してまいります。

<月別電力需給バランス(発電端)>

	最大3日平均電力 (平年並の気温)		報告徴収値(猛暑1点最大電力) (2013年度並の猛暑ケース)	
	2015年7月	2015年8月	2015年7月	2015年8月
最大電力(A)	2,475万kW	2,475万kW	2,597万kW	2,597万kW
供給力(B)	2,780万kW	2,712万kW	2,795万kW	2,725万kW
供給予備力(B-A)	305万kW	237万kW	198万kW	128万kW
供給予備率	12.3%	9.6%	7.6%	4.9%

以上

節電のお願い — 今夏の節電について —

【節電のお願い】

お客さまには、これまで長きにわたり節電にご協力いただき、誠にありがとうございます。

今夏につきましては、具体的な数値目標を設けない一般的な節電が、国から要請されております。

お客さまには、誠にご不便をおかけいたしますが、特に電力需要が高くなる13時から16時の時間帯を中心に、無理のない範囲での節電の取り組みを継続していただきますよう改めてお願い申し上げます。

【参考】国の節電協力要請（数値目標は設けない）

（2015年5月22日電力需給に関する検討会合より抜粋）

- ①現在定着している節電の取組が、国民生活、経済活動等への影響を極力回避した無理のない形で、確実に行われるよう、全国（沖縄電力管内を除く）で節電の協力を要請する。節電協力要請に当たっては、高齢者や乳幼児等の弱者、熱中症等への健康被害に対して、配慮を行う。

※2015年度夏季の中部電力管内における定着節電は、2010年度最大電力比で▲4.9%を見込んでいる。これは節電を行うに当たっての目安となる。

②節電協力要請期間・時間帯

2015年7月1日（水）～2015年9月30日（水）平日の9:00～20:00
（ただし、8月13日（木）及び14日（金）を除く。）

【今夏の需給状況】

当社管内の今夏の需給状況につきましては、お客さまに引き続きご協力いただけると想定した節電効果132万kWを見込んだうえで、最大3日平均電力に対し、安定供給の目安となる8%の予備率を確保できる見通しです。

当社は、お客さまに安定して電気をお届けできるよう、発電所および送変電設備の重点的な点検・保守を確実に実施してまいります。

以 上